THOMSON DELPHION

RESEARCH

PRODUCTS

INSIDE DELPHION

TOTAL TENTON MY Account | Products The Delphion Integrated View Seasch: Outstrachter forcing aboregon farsons EST AVAILABLE COPY

Get New: PDF | More choices...

Tools: Add to Work File: Create new Work File

View: INPADOC | Jump to: Top

Go to: Derwent

Email this to a friend

JP8103541A2: ROTATING DRUM INCORPORATING DEVICE IN PACHINKO GAI

MACHINE

Insertion appts, of rotation drum for e.g. pachinko game machine - has support board PDerwent Title: to be inserted in upper and lower portion of several guide grooves where motor is

installed, is formed in case to make fixed position Derwent Record

PCountry: JP Japan

A (See also: JP2724807B2) PKind:

KAZAMA YOSHIYUKI PInventor: SUZUKI NOBUYUKI;

MARUHON:KK **8** Assignee:

News, Profiles, Stocks and More about this company

Published / Filed: 1996-04-23 / 1994-12-29

PApplication

JP1994000339862

Number: PIPC Code:

A63F 7/02: A63F 5/04:

1994-12-29 JP1994000339862

Priority Number: PAbstract:

PURPOSE: To simply install rotating drums at predetermined intervals in a casing by inserting a support plate attached thereto with a motor in each of guide grooves formed in the casing.

CONSTITUTION: A rotating drum incorporating device for a pachinko machine comprises rotating drums each having an outer surface on which a plurality of kinds of patterns 11 are depicted, motors 13 each having a shaft to which the associated rotating drum is fixed, and a casing 21 formed therein guide grooves 22a. 22b for guiding at least the upper end lower side parts of the support plates. With this arrangement, the support plates 14 are inserted in the guide grooves of the casing so as to be positioned and secured.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

PINPADOC None

Get Now: Family Legal Status Report

Legal Status: 운Family:

:	PDF	Publication	Pub. Date	Filed	Title
	Ø	JP8103541A2	1996-04-23	1994-12-29	ROTATING DRUM INCORPORATING DEVICE IN PACH GAME MACHINE
	Ø	JP2724807B2	1998-03-09	1994-12-29	PACHINKOJUGIKINIOKERUKAITENDORAMUNOKUMII

2 family members shown above

Other Abstract DERABS G96-254114 DERG96-254114









minete this for the Gallery...

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開平8-103541

(43)公開日 平成8年(1996)4月23日

(51) Int.Cl.*	談別配号	庁内整理番号	FI	技術表示箇所
A63F 7/02	319			2011201-2011
5/04	. 511 A			

審査請求 有 請求項の数2 FD (全 4 頁)

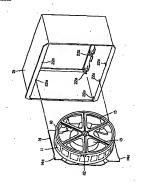
(21)出願番号 (62)分割の表示	特限平6-339862 特限平2-249940の分割	(71)出顧人	390031129 株式会社マルホン
(22)出順日	平成2年(1990) 9月21日		東京都台東区東上野3-15-5 曽我ビル4階
		(72)発明者	風間 義行
	•		千葉県習志野市藤崎7-2-8
		(72)発明者	鈴木 信行
			東京都台東区入谷1-6-6-508 上野
			ロイヤルハイツ
	•	(74)代理人	弁理士 橋 哲男

(54) [発明の名称] パチンコ遊技機における回転ドラムの超込装置

(57)【要約】

【目的】 ケースに形成したガイド溝にモータを取付けた支持板を挿入することにより、回転ドラムをケースに取付けできるので、回転ドラムの間隔が一定になると共に取付けが簡単に行なえるものである。

【構成】 表面に複数性類の図所 11 を描出した回転ドラム 10 と、該回転ドラムを回転軸に固定したモータ 3 と、該モータが取付けられた支持板 14 と、該支持板 の少なくとも上下辺部をガイドするガイド溝 2 2 a、2 2 わが形成されたケース 2 1 とも携備し、該ケースのガ 10 イド溝に前記支持板を押入することにより位置於め固定されるようにしたパチンコ遊技機における回転ドラムの組込装置である。



[特許請求の範囲]

【請求項1】 表面に複数種類の図柄を描出した回転ド ラムと、該回転ドラムを回転軸に固定したモータと、該 モータが取付けられた支持板と、該支持板の少なくとも 上下辺部をガイドするガイド溝が形成されたケースとを 具備し、該ケースのガイド溝に前記支持板を挿入するこ とにより、前記回転ドラムが位置決め固定されるように したことを特徴とするパチンコ遊技機における回転ドラ ムの組込装置。

【請求項2】 前記支持板を前記ケースに組み込んだ状 10 態において、前記回転ドラムの一部がケースより露出し ていることを特徴とする請求項1記載のパチンコ遊技機 における回転ドラムの組込装置。

【発明の詳細な説明】

[0001] 【産業上の利用分野】本発明は、表面に複数種類の図柄 を描出した回転ドラムを列設し、特定の入賞口に入賞し たときに前記回転ドラムを回転させ、この回転ドラムの 停止時における回転ドラムの図柄の組合せにより当たり を決定するパチンコ遊技機における回転ドラムの組込装 20 置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来における回転ドラムを使用した回転 電動役物装置としては、例えば、特公昭57-1263 1号公報に開示されたものがある。この装置は、1つの モータによって回転する回転軸に3個の回転ドラムをを 取付け、該各回転ドラムに取付けられたラチェット歯車 を各回転ドラムに設けたソレノイドの先端爪状部で引っ かけることにより、各回転ドラムを各別に停止させるも のである。そして、モータはケースの一側に取付けら れ、該モータによって回転する回転軸は、前記ケースの 左右側に軸支されているものであった。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】ところで、前記した従 来における回転電動役物装置にあっては、1個のモータ と3個のソレノイドによって回転ドラムの制御を行なっ ているために、個々の回転ドラムの回転速度を自在に変 化させることができず、また、定められた図柄の位置で 停止させることもできないという問題があった。

【0004】そこで、本出願人はステッピングモータを 40 用い、各回転ドラムの内側にモータを取付け、各別に前 記モータを制御し回転ドラムの停止位置を制御して、コ ンパクトに、かつ、確実なる回転ドラムの制御を行なえ る同転館動役物を開発した。

【0005】そこで、問題となったのが、パチンコ遊技 機の裏側の狭い空間に収めるには、回転電動役物装置を コンパクトに作り上げなくてはならず、そのだめ、コン パクトななケースに如何にして支持板に取付たモータと 回転ドラムを一定間隔をもって固定し、なおかつ、正確 に簡単に組み立てることができるかということであっ

to a 【0006】本発明は前記した問題点を解決せんとする もので、その目的とするところは、ケースに形成したガ イド満にモータを取付けた支持板を挿入することによ り、回転ドラムをケースに取付けできるので、回転ドラ ムの間隔が一定になると共に取付けが簡単に行なえるパ チンコ遊技機における回転ドラムの組込装置を提供せん とするにある。

[0007] 【課題を解決するための手段】本発明のパチンコ遊技機 における回転ドラムの組込装置は、前記した目的を達成 せんとするもので、その手段は、表面に複数種類の図柄 を描出した回転ドラムと、該回転ドラムを回転軸に固定 したモータと、該モータが取付けられた支持板と、該支 持板の少なくとも上下辺部をガイドするガイド講が形成 されたケースとを具備し、該ケースのガイド溝に前記支 持板を挿入することにより、前記回転ドラムが位置決め 固定されるようにし、また、前記支持板を前記ケースに 組み込んだ状態において、前記回転ドラムの一部がケー スより露出させる。

[0008]

【作 用】前記した如く構成した本発明のパチンコ遊技 機における回転ドラムの組込装置は、ケースに形成され たガイド溝に対してモータが取付けられた支持板を押入 することにより、各支持板は一定間隔を隔てて取付けで き、また、回転ドラムの一部をケースから露出させるこ とにより、立体感が得られるものである。

[0000]

れている。

【実施例】次に、本発明の一実施例を図面と共に説明す る。第4図はパチンコ遊技機全体の正面図であり、この パチンコ遊技機は、その遊技板2上に図柄表示部を有す る本発明に係る回転電動役物装置1、ドラム始動口3 a, 3b、拡大入賞口4、チュウリップ役物5a, 5 b、センター役物 6、および入賞口 7 a, 7 bが配置さ

【0010】打球がドラム始動口3aあるいは3bに入 賞すると、回転電動役物装置1は後述する図柄が表示さ れた回転ドラムが回転され、この回転ドラムが停止した 時に、回転ドラムに描出されている同一の当たり図柄の 内の何れかの位置で停止すると、すなわち、横一列ある いは斜め一列の5通りになると、当たりと判断されて拡 大入賞口4が一定時間で、かつ、一定回数開放され、玉 の払出しが行なわれるものである。

【0011】第1図、第2図において、10は前記遊技 盤2の回転電動役物装置1に図柄を表示するための半透 明な複数種類の図柄11を、周面の複数個所に等間隔で 描出した回転ドラムである。

[0012] この回転ドラム10には、前記図柄11を 描出した円周面の一側の1個所には、光線を反射する反 射面、光線を吸収する黒色の光線吸収面、光線を透過す 3

る透明面あるいは磁気センサを動作させるマグネット等 の基準点であるセンサ読取部12が設けられている。 【0013】そして、回転ドラム10はステッピングモ ータ13 (以下、単にモータという) の軸に固定されて いて、モータ13にパルスが供給されて回転することに より回転され、モータ13へのパルスの供給が停止され ると、停止されたその位置で停止するものである。 【0014】このモータ13は支持板14に取付けら れ、この支持板14にはランプハウス15がプリント基 板16を介して取付けられている。このランプハウス1 10 5には3つのランプ収容室17a, 17b, 17cが形 成され、このランプ収容室17a, 17b, 17cが回 転ドラム10の内側に位置するように取付けられてい る。なお、各ランプ収容室17a, 17b, 17cは回

転ドラムに抽出されている各1つの図柄と対応してい

3.

【0015】このランプハウス15のランプ収容室17 a, 17b, 17cは仕切り壁23a, 23b, 23 c, 23cによって仕切られており、各ランプ収容室1 7 a, 17 b, 17 c内の明かりが、他のランプ収容室 20 17b, 17c, 17aに洩れないようになっている。 【0016】前記プリント基板16には、各ランプ収容 室17a,17b,17cと対向する位置に凹部18a を設けた円形のランプ挿入孔18が設けられている。そ して、このランプ押入孔18に挿入されるランプ19の 基体20の側面には、相対向する位置に鍵状の突起20 aが設けられている。

【0017】従って、突起20aを凹部18aの位置に 合わせた状態で、基体20を挿入孔18に挿入し、該基 体20を水平に回転させることにより、ランプ19はラ 30 ンプ収容室17a,17b,17c内に位置してプリン ト基板16に取付けられる。

【0018】前記基体20には、ランプ19のリード総 19aが一面に露出しており、前記のようにして基体2 0をプリント基板16に取付けことにより、リード線1 9 aはプリント基板 1 6 の導電箔 1 6 aに接続されて、 ランプ19は電源回路に接続され点灯可能となる。 【0019】このような回転ドラム10の支持板14を 取付けるためのケース21には、該ケース21の上下の

【0020】従って、支持板14をケース21に取付け るには、前記支持窪み22bに支持板14の前級を挿入 し、また、ガイド溝22aに支持板14の後縁に形成さ れた突起14aを挿入することにより、ケース21に3 枚の支持板14を並列状態で取付けることができる。こ のように回転ドラム10をケース21に組み込むことに より、3個の回転ドラム10のそれぞれの図柄11が、 ケース21の前面の開口部から透視できるようになる。 【0021】さらに、ケース21の表面には図示しない 50 【符号の説明】

3列設けられている。

カパーが取付けられ、このカパーによって支持板14の ケース21からの抜けは防止されると共に、このカバー の背面には前記3個の回転ドラム10のセンサ読取部1 2に対向する3個所に検知孔が設けられ、各検知孔には センサ読取部12が光線の反射、吸収、透過を行うもの である時にはフォトカプラが、マグネットの時には磁気 センサが取付けられ、センサ読取部12の通過を検知す るようになっている。

【0022】このように構成した本発明の回転電動役物 装置1は、ケース21の前面の開口部側を遊技盤2に形 成した孔に一致させて取付けることによって、各回転ド ラム10の図柄11が遊技盤2の前面に現れるものであ **5.**

【0023】また、ランプ19が断線した場合には、遊 技盤2の裏面側において、ケース21のガイド溝22a および支持窪み22bから支持板14を抜き取り、支持 板14に取付けられているプリント基板16を露出させ て、基体20を回転し突条20aを凹部18aに一致さ せることにより、ランプ19をプリント基板18から抜 き取ることができる。そして、新しいランプ19をプリ ント基板16に取付けることで、断線したランプ19を 交換できるものである。

【0024】このパチンコ遊技機においては、前記した ように遊技盤2のドラム始動口3a若しくは3bに入賞 すると、モータ13に予めプログラムされた数のパルス が送出されて該モータ13は回転する。そして、パルス の送出が中止されると、モータ13はセンサ読取部12 を基準として送出されたパルス数だけ通過した位置で停 止し、この時の回転ドラム10の図柄11の並び具合、 すなわち、横1列、あるいは斜めに同一図柄11が並ぶ のを、当たりとするものである。

[0025]

【発明の効果】本発明は前記したように、図柄を表面に 抽出した複数個の回転ドラムを各別のモータの回転軸に 取付け、このモータを固定した支持板をケースに形成さ れたガイド満に挿入することで、回転ドラムの一部を裁 出した状態で前記ケース内に一定間隔で固定できるの で、組立作業が非常に早く簡単にできると共に、各回転 ドラムの間隔を正確に一定に保てる等の効果を有するも 内面に、前後方向のガイド溝22aと支持窪み22bが 40 のである。

【図面の簡単な説明】

【図1】ケースから支持板を抜いた状態の斜視図であ

【図2】支持板をケースに挿入した状態の斜視図であ

【図3】ランプをプリント基板から抜いた状態の斜翅図 である。

【図4】本発明の回転電動役物装置をパチンコ遊技機に 取付けた状態の正面図である。

2	回転電動役物装置	2 1	ケース
10	回転ドラム	2 2 a	ガイド湾
13	モータ	2 2 b	支持窪み

14 支持核

